

平成24年 1月 8日

特急列車の一部区間の減速運転について

平成24年1月6日の15時30分頃に、根室線新得駅において特急列車の屋根上にバラストがあった事象を受けて、関係する特急列車を調査したところ、1月6日に発見された車両を除き、今日現在で16個（※）が屋根上に乗っていることを確認しました。

車両床下に付着したバラスト混じりの氷塊がトンネル走行中に落下することなどによりバラストがトンネル側壁に衝撃し車両の屋根上に乗ったものと推定しております。

このため、南千歳・釧路間及び南千歳・函館間を走行する特急列車については、過去の対策を踏まえてトンネル内通過速度を、1月9日の始発列車より100 km/h 以下に減速することとします。

1. 減速運転実施期間

平成24年1月9日 始発列車 ～ 当分の間

2. 実施区間及び対象列車

実施区間：南千歳～釧路間、南千歳～函館間

対象列車：283系気動車（スーパーおおぞら、スーパー北斗）

281系気動車（スーパー北斗）

261系気動車（スーパーとがち）

3. トンネルの通過速度

100 km/h 以下（所定速度は最高130 km/h）

4. 遅れの見込み時分

札幌～釧路間 おおむね10分～20分

札幌～函館間 おおむね5分～10分

ただし、列車の行き違い等でさらに遅れる場合があります。

また、その他の普通列車等も遅れる場合があります。

※確認した16個のバラストの内訳

283系気動車（スーパーおおぞら、スーパー北斗）は43両中9個

281系気動車（スーパー北斗）は24両中6個

261系気動車（スーパーとがち）は25両中1個